

社協だより

しろいし

～支えあう まちづくり～

ふれあいネットワーク

No. 73

令和3年
7月1日発行



～いきいき百歳体操でフレイル（虚弱）予防～

毎週月曜日に活動している「郡山百歳体操会」は、手首や足首に「おもり」を付けて行う「いきいき百歳体操」、椅子やボールを使用した筋力トレーニングなど、さまざまな体操で無理なく身体を動かしています。メンバー同士でお互いに声を掛け合いながら、和気あいあいと楽しく活動をしています。

少し動くだけで汗ばむ季節になりましたので、窓を開けて風を通したり、こまめな水分補給が大切です！

社会福祉協議会とは…

地域のお子さんから高齢者の方まで、みなさんが生涯を通して安心して暮らせるよう、福祉活動の参加・利用の支援、日常生活などの相談受付、募金・ボランティア活動、介護保険事業などを行う法人です。

主な内容

- ◆ 会長就任のご挨拶・熱中症対策のご注意… 2 P
- ◆ 介護保険事業… 3 P
- ◆ 令和2年度事業報告および収支決算… 4・5 P
- ◆ 白石市生活困窮者自立相談支援事業… 6 P
- ◆ 共同募金委員会だより… 7 P
- ◆ 地域ささえ愛互助活動・車イス自動車貸出しほか… 8 P

社会福祉法人白石市社会福祉協議会

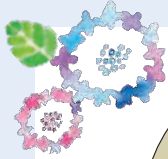
「社協だよりしろいし」は、赤い羽根共同募金の配分金を財源に発行しています。



会長就任のご挨拶

任期満了に伴う役員改選により、令和3年6月23日付けで会長に朝倉秀雄が就任いたしました。みなさんどうぞよろしくお願いいたします。

なお、平成21年4月から会長を務めた井上哲は退任いたしました。



会長 朝倉 秀雄

この度、白石市社会福祉協議会会長に就任しました朝倉秀雄と申します。

前会長が長年に渡り会長を務め、白石市社協を立派に運営し

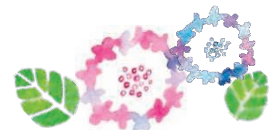
てこられたことに深く敬意を表すとともに、今後とも、この功績を汚さないよう努めていきたいと思っております。

幸い、以前に社協の評議員や理事を務めさせていただいたことがあります。このときの経験を土台にして、更に研鑽し、新しい時代の社協運営に対応出来るように努力いたします。

また、地域住民の方々が望む福祉とは何か、新たなニーズが

あるのではないかと考え、アンテナを高くして地域福祉に邁進したいと思っております。

社協運営に当たりましては、役職員と協力し、知恵を借りて、白石市社協がますます地域に必要な存在となるように努力いたしますので、みなさま方のご理解・ご協力をお願い申し上げます。



熱中症対策のご注意

マスク着用により熱中症のリスクが高まっています

高温多湿な環境に長くいると、気付かないうちに脱水症になったり、体温調節がうまくできなかつたりして、カラダに熱がこもってしまいます。

特に、高齢者・子ども・障がいのある方は熱中症になりやすいので気を付けましょう！

(宮城県ホームページ「熱中症対策の注意喚起について」より一部引用)



マスクを外してよい場合

高温多湿の中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなる恐れがあります。

屋外で人と2m以上離れているときは、マスクを外しても構いません。



こまめな水分補給

のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。

大量に汗をかいたときは、塩分補給も忘れずに！！



エアコンを使用しましょう

我慢せずエアコンを使用しましょう。感染症予防のため換気しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整しましょう。



無理は禁物

睡眠不足や疲れている時など、体調が悪いと感じた時は、無理をせず、自宅で静養しましょう。

介護保険事業

介護が必要になった場合も、“住み慣れた我が家で安心して笑顔で日常生活を送る”ことができるようお手伝いします。

居宅介護支援事業

介護支援専門員（ケアマネジャー）とは？

ご相談に応じて、心身の状態やご希望に添った適切な在宅サービスの利用ができるよう、市町村、サービス事業所、病院などとの連絡調整を行い、ケアプランを作成します。

対象者	市内在住の方で、要支援以上の介護認定を受けた方
内容	介護が必要になっても住み慣れた自宅で日常生活が送れるよう、ケアマネジャーがご本人・ご家族の想いに寄り添い、お一人お一人のお体の状態や生活に合わせたケアプランを提供します。
費用	全額介護保険から給付されるため、自己負担はありません。

私たちが
ケアプランを作成します



【介護サービス利用の流れ】



- ① 市役所に要介護認定の申請
- ② 認定調査
- ③ 主治医意見書
- ④ 介護認定審査
- ⑤ 認定結果通知
- ⑥ ケアプラン作成
- ⑦ サービスの利用
- ⑧ 更新手続き

訪問介護事業

可能な限り住み慣れた自宅で日常生活が送れるよう、ホームヘルパーがご自宅を訪問し、家事や調理・身体介助のお手伝いをさせていただきます。

●訪問介護事業

対象者	市内在住の方で、要支援以上の介護認定を受けた方
内容	・身体介助…食事介助、入浴・清拭の介助、オムツ交換、排泄介助など ・生活支援…調理、洗濯、掃除、買い物など
費用	利用したサービス費用の1～3割が自己負担となります。

●やまびこサービス（介護保険外サービス）

対象者	高齢・障がい・疾病などの方や、産前・産後(1年以内)の方にご利用いただけます。
内容	・介護保険の対象とはならないサービスで、日常生活に必要な介護や家事などをお手伝いします。 ※医療行為・車の運転・金銭管理などはお受けできません。
費用	1時間 2,200円 30分増すごとに 1,000円加算（消費税込み）

私たちが
お手伝いします！



令和2年度事業報告および収支決算

事業報告

「誰もが住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らし続けられる地域づくり」実現のため、さまざまな福祉事業を実施しました。そのうちの主な事業を次のとおりご報告いたします。

●法人運営事業

・ブックスタート事業

絵本の読み聞かせや対話を通して、親子のふれあいを深めるために、6か月児育児相談時に乳児の保護者に合計123冊の絵本を贈呈しました。



●共同募金事業

・福祉体験学習

障がい者や高齢者など福祉への関心と理解を高めるために、小学校4校、中学校2校の福祉活動の体験を支援しました。



東中学校アイマスクでの体験学習

・ふれあいサロン事業

コロナ禍でも高齢者の社会的孤立感の解消、健康増進を継続できるよう、既存の42団体への運営経費や、新規3団体の開設準備を助成し、市民同士の仲間づくりの輪を広げる取り組みを支援しました。

・歳末たすけあい慰問金

新たな年を迎える時期に、ひとり暮らし高齢者の方など支援を必要とする方々が地域で安心して暮らせるよう、自治会長および民生委員・児童委員のみなさんなどのご協力により、759人に慰問金を贈呈しました。

●やまぶき園管理運営事業

障がい者の社会参加を図るため、昨年4月から5月の緊急事態宣言中も、感染対策に注意しながら開所し、1日平均15人の通所者に作業指導や生活訓練を行いました。

●地域福祉推進事業

・生活福祉資金の新型コロナウイルス特例貸付

宮城県社協からの委託を受け、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業などにより収入が減り、日常生活の維持が難しくなった世帯へ、緊急小口資金137件2,135万円、総合支援資金33件2,158万円の貸付に伴う相談対応を行いました。

・生活支援体制整備事業

地区単位でオレンジカフェがスタートするなど介護予防の取り組みが地域へ広がりを見せるとともに、サロン開設を支援しました。



元気いっぱい！白川オレンジカフェ

●介護保険・障害福祉事業

ホームヘルパーによる高齢者の自立した生活の手助けや、ケアマネジャーによる利用者の心身の状態、希望などにあった適切な在宅サービスが利用できるようなケアプランの提案により、介護を必要とする方の生活を支援しました。

また、障がい者の介護や家事などの日常生活や外出支援を行いました。



●緊急援護事業

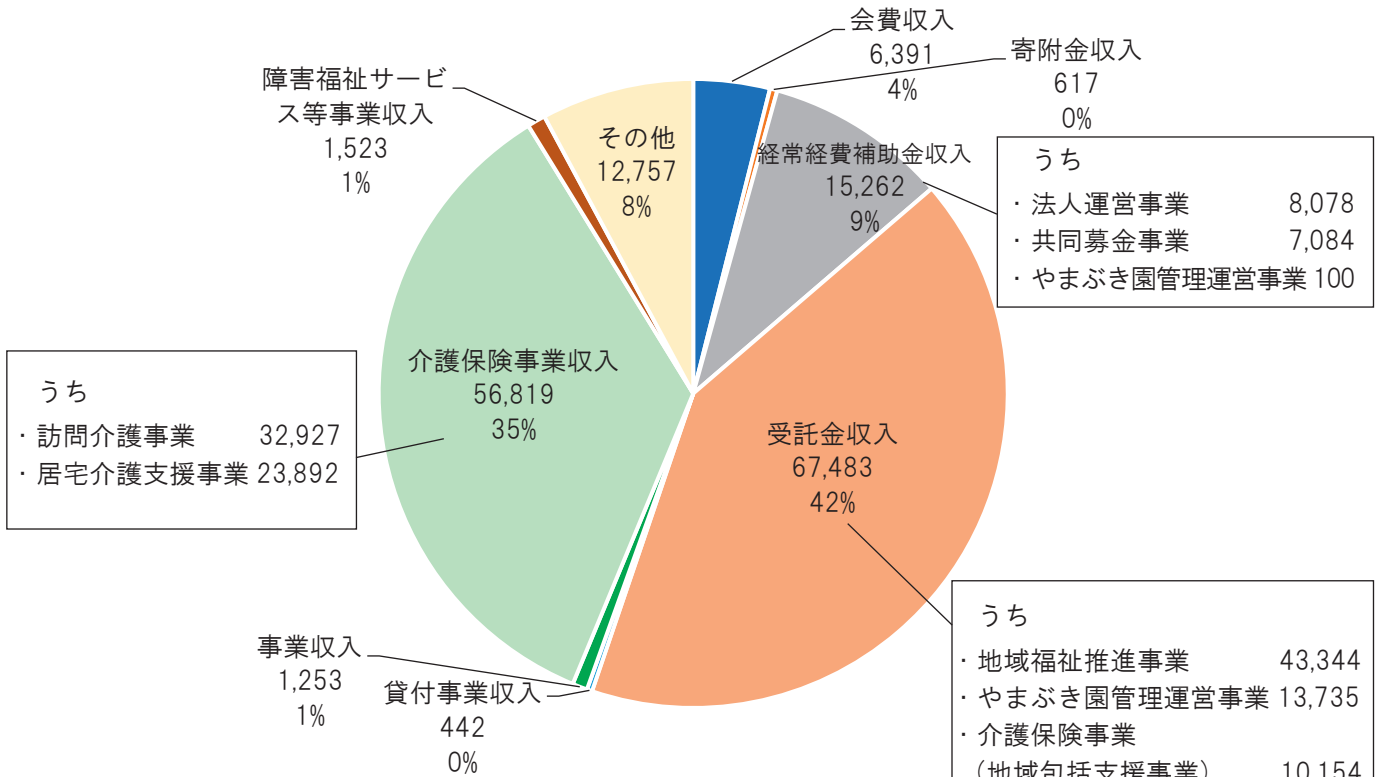
困窮世帯の生活安定と自立の支援のため、必要な世帯に生活安定資金1件、応急小口資金17件の貸付を行いました。

収 支 決 算

(単位:千円)

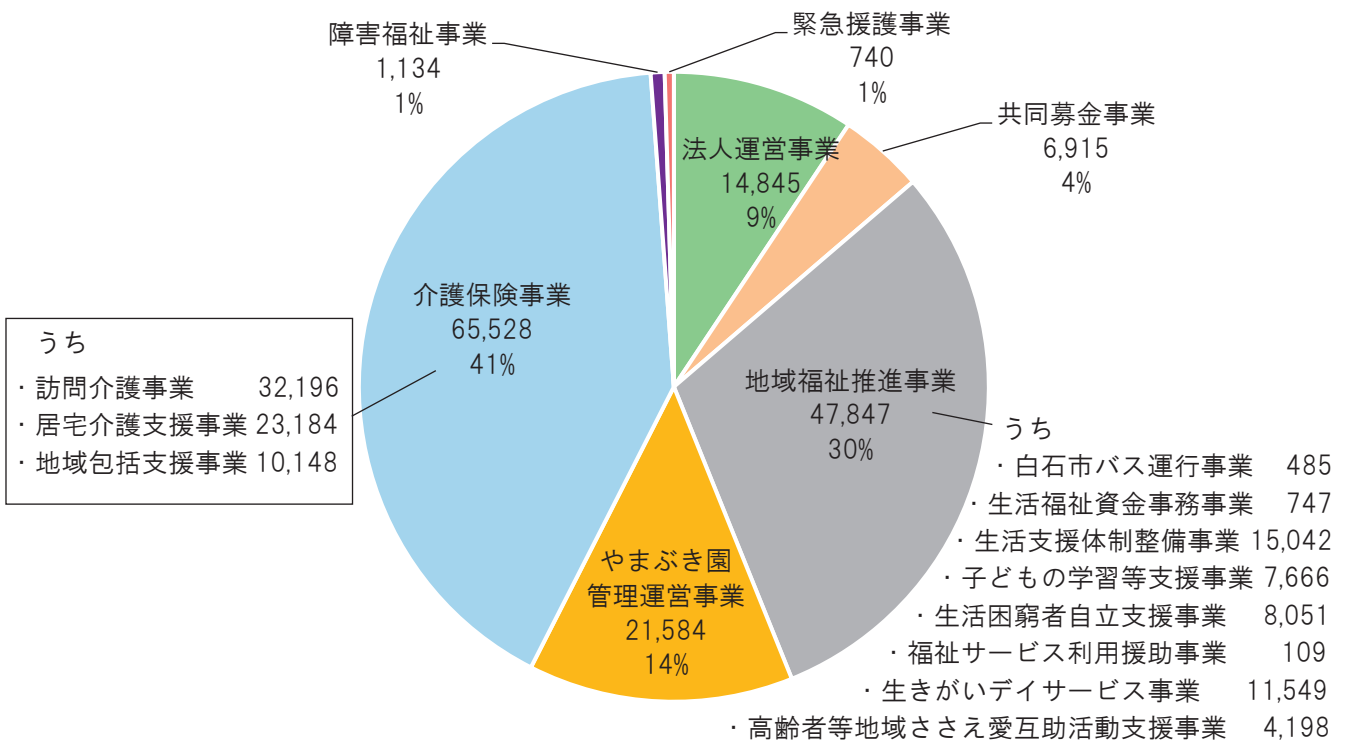
●収入総合計額

1 億 6,254 万 7 千円



●支出総合計額

1 億 5,859 万 3 千円



●繰越金

395 万 4 千円

白石市生活困窮者自立相談支援事業

生活で**困り**ごとや**悩み**はありませんか



失業して、
家賃が払えな
くなりそう

生活が心配
短時間でも
働きたい

仕事が決ま
らない・社
会に出て人
とつながり

家族がひきこ
もっていて、
相談したい

収入が不安
定で生活費
が足りない



電気・水道・
ガスを止めら
れている

子どもを
塾に行かせて
やりたい

生活やお仕事のことでお困りの方
一人で悩まず

お気軽に**ご相談**ください

あなたの不安や悩みについて、相談支援員が“ど
のような支援が必要か”を一緒に考えて、解決に向
けてお手伝いします。

また、訪問でのご相談にも対応します。

生活総合相談の流れ

支援メニュー：自立相談支援・住居確保給付金申請支援・ハローワークでの就労支援など

1

相談

ご本人やご家
族などが来所ま
たはお電話でご
相談ください。

2

プラン作成

相談支援員が自立
に向けた支援を一緒
に考え、支援プラン
を作成します。

3

支援

さまざまな機関と
連携し、継続的に支
援を実施します。
※ハローワークと連
携した就労支援も
実施します。

問題の解決・自立へ

※相談は無料、秘密は厳守します。

白石市内にお住まいの方で、生活にお困りの方は、どなたでも相談できます

(生活保護受給中の方は対象になりません)

相談窓口：生活総合相談(白石市社会福祉協議会内)

月～金曜日 8:30～17:15 (祝日・年末年始を除く)

問い合わせ：☎ 0224-22-2130

共同募金委員会だより

募金のご協力ありがとうございました

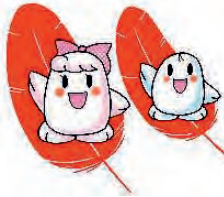
～令和2年度～ 赤い羽根共同募金

ほんの小さなやさしさで広がる大きな支援の輪

運動期間 令和2年
10月1日～12月31日

募金総額

5,884,254 円



■戸別募金（白石市自治会連合会）

支部名	募金額	支部名	募金額
白石支部	3,037,650 円	大鷹沢支部	315,150 円
越河支部	250,800 円	白川支部	260,150 円
斎川支部	173,250 円	福岡支部	1,176,450 円
大平支部	349,730 円	小原支部	147,400 円
合計		5,710,580 円	

■学校募金

- ・白石第二小学校児童一同
- ・大平小学校児童一同
- ・大鷹沢小学校児童一同
- ・福岡小学校児童一同
- ・深谷小学校児童一同
- ・小原小学校児童一同
- ・小原中学校生徒一同
- ・福岡中学校生徒一同
- ・東中学校生徒一同
- ・白石高等学校生徒一同

合計 37,644 円



■職域募金

- ・白石市役所職員一同
- ・（社福）白石陽光園職員一同
- ・（社福）伯和会職員一同
- ・（社福）不忘会職員一同
- ・（社福）白石ひまわり会職員一同
- ・（社福）白石市社会福祉協議会職員一同

合計 82,979 円

■その他募金

- ・白石地区民生委員児童委員協議会 様
- ・ラ・ラファイン 様
- ・大鷹沢まちづくり振興協議会 様
- ・ハートフルベンダー募金 様
- ・匿名希望 様

合計 53,051 円

令和2年度は、共同募金配分金事業を活用して、ベビーホームひまわりが備品助成、大鷹沢まちづくり振興協議会・白石地区民生委員児童委員協議会・白石市婦人会・ラ・ラファインが「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業」の配分を受けました。

また、赤い羽根共同募金は、宮城県共同募金会を通して、社会福祉協議会等が行うサロンの活動助成金、障害者支援、小学校等の福祉体験学習などの地域福祉活動の民間財源として大きく役立てられます。

皆さまのご協力ありがとうございました。

－ 編集発行 －

白石市共同募金委員会

会長 紺野 澄雄

社会福祉法人白石市社会福祉協議会内
白石市福岡蔵本字茶園 62-1(白石市総合福祉センター内)
TEL: 0224-22-5210 FAX: 0224-22-1571

～令和2年度～ 歳末たすけあい募金

つながり ささえあう みんなの地域づくり

運動期間 令和2年
12月1日～12月31日

募金総額

3,999,548 円



■戸別募金（白石市自治会連合会）

支部名	募金額	支部名	募金額
白石支部	2,056,590 円	大鷹沢支部	217,740 円
越河支部	173,280 円	白川支部	179,740 円
斎川支部	119,700 円	福岡支部	795,180 円
大平支部	234,840 円	小原支部	101,840 円
合計		3,878,910 円	

■街頭募金

- ・白石刈田仏教会 様

合計 95,638 円



■その他募金

- ・白石友の会 様
- ・（株）岡崎工務店 様
- ・佐藤 進 様

合計 25,000 円

■令和2年度歳末たすけあい配分事業実績額

歳末たすけあい募金収入	
令和元年度歳末たすけあい繰越金	252,602 円
令和2年度歳末たすけあい募金	3,999,548 円
合計	4,252,150 円

歳末たすけあい配分事業額

ひとり暮らし高齢者(75歳以上)684人	3,420,000 円
ねたきり高齢者の介護者 32人	192,000 円
要支援者 26世帯 43人	215,000 円
配分諸経費	15,483 円
ひとり暮らし高齢者生き生き交流会 (開催中止)	
合計	3,842,483 円

令和2年度歳末たすけあい繰越金 409,667 円

～有償ボランティアサービス地域ささえ愛互助活動～

協力会員募集

「ささえ愛」とは、地域住民同士で支え合い、高齢者等の在宅活動を支援する、有償ボランティアサービスです。

地域で「ちょっと手伝ってほしい」と感じている方の「支え手」として活動してみませんか？特別な資格などは不要です。興味のある方は地域支援係までお問い合わせください。

活動内容：生活支援サービス（買い物、掃除、話し相手など）
移動支援サービス（通院などの送迎）

活動時間：平日の午前8時30分～午後5時の間で活動できる時間帯
※活動内容や時間に応じて、利用会員の方から利用料をいただきます。



車イス用自動車の貸出し

白石市内にお住まいで、高齢・障がいなどにより歩行が困難な方への外出支援として、車イス用自動車の貸出しを行っています。

【貸出し条件】

- ・使用は無料です。（使用した分の燃料を補充して返却していただきます。）
 - ・運転者は、利用者の家族の方で、普通免許取得後3年以上の方。
 - ・利用は平日の午前8時30分から午後5時の間で、原則1日のみ。
- ※この期間以外の利用や、詳しい内容は地域支援係までお問い合わせください。



温かい善意ありがとうございました

“福祉事業に活用してほしい”と、みなさんから温かい善意が寄せられました。

♡ご寄付の御礼

- 株式会社本田組 様 6,612 円
- 株式会社アクティブサポート 様 200,000 円
- 一般社団法人シニアパートナーズ 様 10,000 円
- 匿名希望 様 食料品 36 点
- 匿名希望 様 14,310 円
- 匿名希望 様 玄米 60 kg
- 匿名希望 様 食料品 4 kg、生活用品 1 箱

食品「お米等」のご寄付をお願いします。
(いただいたお米等はフードバンク事業に活用しています)

♡自動販売機売り上げの一部が寄付され、地域福祉に充てられます。

- トーカドエナジー(株)白石工場 様 15,300 円
 - 東北電力(株)白石電力センター 様 3,952 円
- (令和3年3月1日～令和3年5月31日)



社会福祉法人 白石市社会福祉協議会

〒989-0231 宮城県白石市福岡蔵本字茶園 62-1
(白石市総合福祉センター内)

TEL:0224-22-5210 FAX:0224-22-1571

生活総合相談:0224-22-2130

OE-mail: info@shiroishi-shakyo.jp

○白石市社協ホームページ

<http://shiroishi-shakyo.jp/>

公式 Facebook もぜひご覧ください。



しろいし社協

しろいし社協 検索

